

研修会の振り返りについて

総務経済常任委員会

1 開催日程について

日曜午後の開催でしたが、町民の方たちは別件で予定等が入る可能性があったのではと思いましたが、今回はオンライン開催という利点を活かし（先生のご都合もありますが）、平日夕方以降という日程の可能性も検討されてはよかつたのではないかと、今回の参加状況を振り返った感想です。

2 参加対象者の範囲について

事前の全員協議会でも意見しましたが、オンライン開催であるからこそ町外からの参加も可能になったと考えます。事務局のキャパシティを鑑みた30人定員であるなら、時間差を設け、町民の申し込みを先行し、その後町外からの参加受付が可能だったのではないかと考えます。定員ももう少し増やして良いと思います。【コロナ禍を鑑みた町民限定オンライン】という開催条件についてはいまだに理解し難いです。

3 参加の呼びかけ・勧奨について

結果的に、諮問会議の皆さんを除けば議員以外の参加者がいない状況となりました。

締め切り後に事務局にこれからでも呼びかけようかと連絡しましたが、期日を過ぎていたので必要ないとのことでした。しかしながら、公費を使った議員研修会にご理解をいただくためにこれまで広く公開してきた経緯を鑑み、また、今回のテーマが議員の報酬・定員であることも踏まえると、一人もでも多くの参加を議会全体で呼びかけるべきではなかったかと考えます。

4 共同ホスト設置

万が一の通信トラブルが等が生じた際のために、事務局以外の共同ホストの設置も必要ではないかと思いましたが、今後、議会が主催するオンライン・イベント等で参加人数の枠を拡大した際には入室手続きなどの場面でも事務局の負担軽減にならないでしょうか。（今回はこの部分も不安要素であったのではないかと思います）。